

賀正



幕別町の東の端、新川にある上統内樋門に昇る朝日。樋門には排水機場が併設されています。

北の大地に夢を求めて

幕別町では農業者や新規就農を目指す農業研修生のために平成7年から「まくべつ農村アカデミー」を開設しています。アカデミーの研修修了者は73人を数え、その内新規就農者を育成するコースからは3人の方が就農しました。今回は新規就農をめざして名古屋から来町し夫婦で農業研修を行っている木村清司さん文恵さん御夫妻と、駒畠で畑作経営を行っている村田清志さんをお招きし、アカデミーの研修で感じたことや目指している農業経営についてお話を伺いました。

農家実習の感想

岡田町長 あけましておめでとうございます。今日は農業に対する夢をお聞きしたいと思えます。木村さんは収穫までの研修がほぼ終わりましたが感想はいかがでしたか？

木村清司 研修に入る前はとも大変だと聞かされていて覚悟して来たので、何とかやれたかなと感じています。

岡田町長 自信はついてきましたか？

木村清司 そうですね、体力的には、なんとかなるのでないかなと思っています。

岡田町長 思っていた事と実践では何が違いましたか？

木村清司 平成12年の秋に農業体験ツアーで来ていますので、いただいたイメージとしては分かってはいたのですが、反対側が見えないほど広い畑には、すごいなと思いました。

岡田町長 奥さんの研修先は野菜の作付が多いのですか？

木村文恵 そうです。夫の研修先は畑作が多いので毎日同じ作業が続きますが、私は毎日仕事の内容が違いました。違う研修先に入ったので、家に帰ってからお互いに作業内容を話したりして勉強になりました。

岡田町長 一番つらかったのはどんな事ですか？

木村清司 体力的には夏の草取りがつらかったです。それからナガイモの植付けの車に乗ったのですが、一回の作業が200メートル続いて、その間緊張してがんばらなければいけないのがつらかったです。

木村文恵 あまりつらいとは思わなかったです。もちろん大変とか腰が痛くなる仕事はあるのですが、研修先が野菜農家だったのでそれが何日も続くということがありませんでした。もちろん疲れて帰りますけれど、

一晩寝れば直りました。体力的には大丈夫だったかなと思います。

農業を目指した理由

岡田町長 農業を目指す最初のきっかけというのは何だったのですか？

木村清司



最初はなんとなく北海道はいいなと思っていただけですが、名古屋から群馬に転勤になるときに、転籍扱いなのでもう名古屋に戻って来られないといわれたことです。それならいつまでもその会社にいる必要が無いということ、北海道で農業をし

てみたいと考えました。そのころ農業体験ツアーがあって幕別へお邪魔して非常にいい所なのでぜひ来たいということになりました。

木村文恵 半分は勢いみたいなどころもありました。

木村清司 ツアーで来た時に新規就農の先輩にお話を聞いて自分達もやれそうだなと思ったことも理由です。

村田清志 僕は農家の息子といても二男だったので中学の頃に農業を継ぎたいと親父に言った事がありますが親父は兄貴に農業を継がせる気だったようです。高校を卒業した後は札幌の不動産会社で働いていました。ところが兄貴はスケートの関係で王子製紙に入社して結局農家を継がなかったのですよ。そんな時5月の連休に家に帰ったのですが、親父の後姿が寂しく感じました。それでその年の秋に帰って来ました。

アカデミーの感想

岡田町長 アカデミーの研修に夜、仕事が終わってから出てくるのは大変だと思いますが？

村田清志 農繁期は避けてもらっていますから、そうでもないです。時間は作るうと思えばそれに合わせた仕事をしますの、何とかになります。

きて、実際にやってみると、畑にいるのが楽しくて、2人とも会社に行っているよりも楽しいという感じがしています。これから一緒に2人で働けるという、魅力的な職業だと思います。



カギは農業体験？

岡田町長 都会の若い人が農業にあこがれて来るという可能性はあると思いますか？

木村文恵 あると思います。話を聞いていいなと思う人はたくさんまわりにいます。

木村清司 私の知っている人の中でもいいなと言う人もいるのですが奥さんが絶対に賛成しないという人が多いですよ。

木村文恵 夫婦そろって農業をやりたいと考えている人は少ないかも知れませんが、都会の中には農業をやりたいという人はいると思います。

木村文恵 農業大学の研修に参加したとき私以外の女性は短期の農業研修の時にご主人と知り合って結婚して夫婦で新規

就農を目指しているといっていました。同じ農業を目指すもの同士話が早いなと感じました。

岡田町長 幕別町も名古屋に出かけていって交流をしているけれども、向こうから来てもらうような事を考えて行かなければいけないね。

木村文恵 北海道の人は気づいていないかも知れないけれども、北海道にはすばらしい面がたくさんあるので来てもらうというのが良いと思います。

岡田町長 今は農作業といっても昔のように重労働では無くて機械だしね。収穫の喜びなどと言うのは体験しないとかなかなかわかってもらえないということもありますね。

町では平成14年度に(仮称)農業担い手総合情報センターを作って、そこで農業情報の管理と農地の流動化対策と担い手対策をやりたいと計画しています。そこには、新規就農希望者の研修施設や宿泊施設を作ろうと思っています。

そこをいろんな人に利用してもらって農業を理解してもらいたいと思っています。

ハードルは高い

木村文恵 農業は誰にでもできると言う仕事ではない面があると思います。農地から全部買

ってという新規参入はハードルが高くてやりたい気持ちだけではないかな難しいのではないのでしょうか……

村田清志 幕別の場合はハードルが低いのではないですか？

岡田町長 幕別町は資金の面や研修制度が充実していて、他町村より就農しやすくなっていますよ。

村田清志 他の町村に実習に入っている人に就農したいのだけれども何かいい制度はないですかと聞かれたので、幕別のアカデミーを紹介してきました。幕別は新規就農に対してほかの町より進んでいるという話をよく聞きます。



木村文恵 入る市町村によってぜんぜん制度が違うからそれはとまどいますね。

私たちは参加した農業体験ツアーの訪問先がたまたま幕別町だったのでよかったです。北海道のなかでも十勝に行きたいと思っていましたのでとても良いタイミングでした。

木村清司 アカデミーの研修は割と暇な時間を選択できるので助かっています。

岡田町長 アカデミーの中にもこういう研修があったらよいということがありますか？

村田清志 資金の勉強や新しい農業技術について知りたいです。自分の経営に生かせることだったら何でも取り組んでみたいと思っています。

木村清司 作物の作り方とかは実際に就農しないと分からないと思いますので、経営をどうやっていくとかを色々指導していただきたいと思っています。

農家の生活の感想

岡田町長 奥さん、農家で研修して生活面で不便に感じることはありますか？

木村文恵 私の研修先は家を新築したばかりですごくきれいで、水洗化もされていますが、良過ぎてこれが平均なのかなと感じました。

岡田町長



自分の思うようにやれるのでやりがいがあります。ただし、その分責任は自分に帰ってきますけれども。

木村文恵 私たちは2人とも農業をやりたいと思って入っ

てお話ください。

村田清志 今年で家に帰って14年になります。帰ってまず思ったのは農業の方が面白みがあるということ。

2、3年してからは、ずっと自分の経営でやって来ましたし、農業が苦戦しているというイメージがありますけれども、やり方一つでどうにでもなりますから、そういう面で面白みがあると思います。

その分責任は自分に帰ってきますけれども。

木村文恵 私たちは2人とも農業をやりたいと思って入っ



皆さんの好意に感謝

木村文恵 今の私たちは皆さんの好意の上に成り立っているように思います。受け入れ先の農家の人についてもそうですし、冬になって、農家の仕事はなくなったので農協の施設でアルバイトさせていただいていますが、アカデミーの研修のために休むことが多いにもかかわらず使って頂いています。そういうことに感謝の気持ちをお忘れずにいたいと思います。

村田清志 農家はやっぱり助け合いですよ。ずっと駒島でやっていますけれど、やっぱりなにかあった時はみんな助け合っていますから。

岡田町長 農家は地域に入って地域の一員となってやっていくのが大切ですね。

村田清志 自分の仕事が早く終わったときに隣の家が遅れているようだから行って手伝って来るとか、していますね。

岡田町長 それぞれの地域が一体となってね、町づくりも地域作りもみんな協力し合えると言つ面では本当にすばらしいことだと思っています。

将来の希望

岡田町長 どんな農業をやりたいですか？

木村清司 一応畑作・野菜をやりたいと思っています。

研修はしたといつても見てくれるだけの部分もありますのでこの冬にじっくり考えて、気持ちの上でもよしやるぞと言つ風にもつていきたいと思っています。

岡田町長 どのくらいの面積をもちたいと思っていますか？

木村清司 まだ面積をどうしようとか言う段階には無いのですが、私が畑作とナガイモの農家に研修に入って、妻が野菜ですから最初は畑作をやってみてどんなふうになるか空いてくるのかを確かめてから野菜を取り入れていくのかなと考えています。ですから経営面積も作付品目を考えて見ないといけないと思っ

ています。ナガイモは手がかかるので無理かなと思っています。

村田清志 畑作中心だったら30ヘクタール以上必要だと思いますよ。そうじゃないと輪作が取れないですから。

柱を一つ持つこと

村田清志 私の経験から言うと全ての作物に対して完璧にやるうとせず、何か一つ経営の柱になる作物を決めてその作物だけは、絶対に失敗しないようにすることが大切です。

私が経営を始めた頃は、満遍なく採りたいという気持ちがあつてかえって全てのものが中途半端になりました。

満遍なくやろうとしたらこれもやらなきゃあれもやらなきゃいけないと思ひ、精神的に追い込まれて経営も悪くなりました。友達や先輩にもそのことを言われていたのですが、最初はなかなか分かりませんでした。でもそのことを考えるようになつてからは経営が上向いてきました。柱を持つようになれば、精神的にもゆとりが出てきますし、ゆとりが出ればほかのものにも手が出せるようになります。

岡田町長 村田さんの経営の柱というのは？

村田清志 うちの場合はナガイモです。収入の半分以上がナ

ガイモですから。

ナガイモは絶対に失敗することとは出来ませんので、ナガイモをクリアーすることを一番の目標でやっています。

10年後の夢

岡田町長 木村さんは10年後にどんな農家をやっていると思えますか？

木村清司 食べ物を作る訳ですから食べていただく方に安心して食べてもらえるものを作れるようになっていきたいと思ひます。そのために色々勉強しなければいけないと思ひます。

岡田町長 食と農業というのはすこいつながりがあると思ひますが、その辺にこだわりはありますか？

木村清司 こだわりというよりは、作ったものが自分で安心して食べられるようになつては、ひとさまには簡単には売れないかなと言つことですね。

岡田町長 すばらしい考えをお持ちですね、木村ご夫妻にはがんばって幕別農業の担い手となつて下さることを期待しています。また村田さんには農業経営の先輩として木村夫妻や他の新規就農者の指導をよろしくお願ひしたいと思います。皆さん本日はどうもありがとうございます。

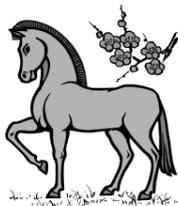
迎春



あけましておめでとうございます
幕別町長
岡田和夫



謹んで新年のお喜びを申し上げます
幕別町議会議長
本保征喜



天馬のごとく
飛躍する年を目指して



吉藤正志さん 昭和5年生れ
勢都子さん 昭和5年生れ
正浩くん 平成2年生れ (新北町)

正志 今年も健康のためパークゴルフをやりま

勢都子 毎年千支のくるみ絵を作っています。午は3日ほど出来ました。正浩 野球少年団でがんばりたいです。



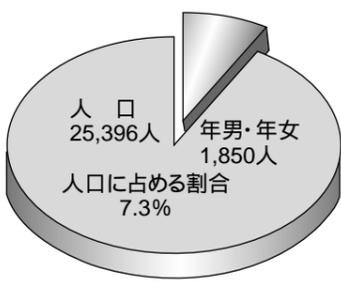
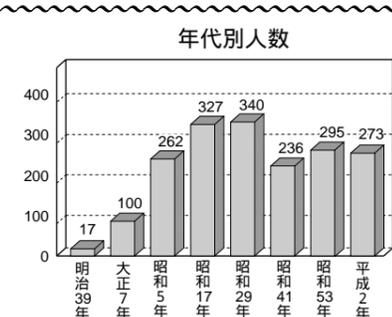
草森シンさん 大正7年生れ
三子子さん 昭和17年生れ
美穂さん 平成2年生れ (千住)

シン 今年も元気に花畑の草取りをします。

三子子 今年も自家野菜を孫に食べさせたいです。

美穂 バトミントンをやっています。今年も大会でがんばります。

家族に午年が3人以上いる世帯から吉藤さんと草森さんに今年の抱負をお聞きました。幕別町の住民の午年データは下のとおりです。



2012年午年データ

夫婦は63組
親子は75組
双子は31組

人口は平成13年12月4日現在の数字です。

木村 文恵(37)

愛知県出身、新規就農を目指し夫の清司さんとともに来町した。相川の野菜農家で農業実習を行った。まくべつ農村アカデミーのフロンティア研修に在籍。



木村 清司(41)

愛知県出身、新規就農を目指し妻の文恵さんとともに来町した。明倫の畑作農家で農業実習を行った。まくべつ農村アカデミーのフロンティア研修に在籍。



村田 清志(35)

駒島で畑作農家を経営し現在、まくべつ農村アカデミーのリーダー研修に在籍し地域のリーダーとしての研修を行っている。



シリーズよくわかる 介護保険

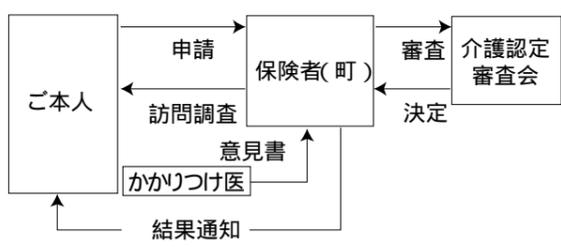
～ 介護保険サービス（申請からサービスを受けるまで）～

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

こちらこそよろしく。今まで介護保険料のことはだいぶお聞きしたので、今度はサービスのことについてももう少し詳しく教えてください。

はい。介護保険のサービスと一口に言ってもたくさんの種類があって、どんなときどのようなサービスを使えるのか、難解ですよね。何度か広報などでご説明したおさらいになってしまいますが、まずは手続の方法についてご説明いたしましょう。介護保険のサービスを受けるとしても、どなたでも受けられるわけではなくて、要介護(要支援)認定というサービスを受けるための申請をすることから手続が始まります。

申請(手続)から決定までの流れ



申請をした後、訪問調査や主治医の意見書から、申請者が、介護が必要か(該当)、必要ないか(非該当)、また必要であればどのくらい介護サービスがあるのかを介護認定審査会において審査判定します。【表1】

【表1】居宅サービスの支給限度額

(非該当)	自立している
要支援	日常生活の支援が必要
要介護1	部分的な介護が必要
要介護2	軽度の介護が必要
要介護3	中度の介護が必要
要介護4	重度の介護が必要
要介護5	最重度の介護が必要

審査会で要介護の認定が出ましたら、必要なサービスを受けることになります。さきほども申し上げましたとおり、介護保険のサービスは多種多様なものがあり、ご本人が、サービスの支給限度額(詳しくは先月号のこのページをご覧ください)にあわせてサービスの計画を立てることはかなり面倒で難しい作業となってしまいます。この計画については、ご自分でも作成できますが、介護支援専門員(ケアマネジャー)が作成してくれます。この計画を作成するための費用はかかりません。

実際に計画を立てたサービスを利用する際には、本人はかかるサービス費用の1割の額を事業者に支払うことになります。また例外的に次のもの【表2】は償還払いといい、先に事業者に全額支払っていただき、のちほど領収書を添えて申請をいただいてから9割分をご本人に町から支給することになります。

【表2】償還払いになる介護保険のサービス

サービスの種類	内容
福祉用具購入	入浴補助用具や腰掛便座等の購入
住宅改修	手すりの取付けや床段差の解消等の改修
特例居宅介護サービス費 特例施設介護サービス費	やむをえず申請の前にサービスを利用した場合等の費用
高額介護サービス費等	一定額を限度として超過して支払った本人負担分を支給する制度

次回も引き続き、介護保険のサービス【 】として詳しく説明いたします。

介護保険外の福祉サービス紹介 ～ 「布団洗濯乾燥サービス」

ひとり暮らし又は高齢者のみの世帯の方で、身体虚弱等の理由により、布団乾燥が困難な方の寝具を洗濯・乾燥するサービスです。

【申込・詳細は保健福祉センター高齢者福祉係へ】

商工業振興策に意見を交換

幕別町経済懇談会設置

経済環境が大きく変化

町では商工会への助成や中小企業への独自融資、企業誘致や観光振興など各種の商工業振興を行っています。近年、経済・社会構造が大きく移り変わり町の経済関係団体を取り巻く環境が大きく変化してきました。

懇談会設置

町では幕別町経済懇談会を設置し第1回懇談会を12月17日に開催しました。懇談会は町関係者及び町内の



の期間延長を検討していることを報告しました。次回からは各団体の課題や問題点を持ち寄り意見交換することとしました。

幕別町経済懇談会の構成員	
幕別町	町長・助役・収入役
幕別町議会	議長
幕別町商工会	会長
幕別町建設業協会	会長
町内金融機関	農協組合長
	銀行支店長 郵便局長

100歳にならなりました 途別小学校が開校100年記念式典

途別小学校が開校100年を迎え盛大に記念式典を行いました。町内の学校で100年を迎えるのは平成12年の糠内小学校について3校目です。

途別小学校(小助川勝義校長)の開校百年記念式典が12月1日同校体育館で開かれました。父母、同窓生、地域の人など3百人余りが出席して母校の百年を盛大に祝いました。同校は、明治35年(1902年)途別簡易教習所として開校

し卒業生は1583人に上ります。同校の校舎は地震や火災などという思わぬ災害に遭うという歴史を持っていますが、現在の校舎は昭和57年に建築されたものです。同校は学校水田や学校菜園で体験学習を通して子どもたちの



百年を記念して記念事業協賛会では春から次の事業を行いました。記念植樹(桜100本)

に途別での米づくりの歴史を伝えるほか、秋の収穫祭では地域のおじいちゃんから「からさお」による豆の脱穀を教えてもらうなど3世代交流を含めた実践教育を行っています。この日は校歌斉唱の後、伊東昭雄記念事業協賛会長、小助川勝義校長の式辞に続き、功労者への感謝状の贈呈が行われました。児童代表の中村航平君が「アトラクション」よさこいソラン」が行われました。



運動会焼肉パーティー
LA天寿LIVEコンサート
校歌CD・よさこいCD作成
とべっ子ハウス新築
水車小屋及び周辺整備
タイムカプセル埋設
熱気球の体験試乗
更に2月には記念誌の発行が予定されています。





—Town Topics—

まちの ニュース

公区・サークルの活動
などを広報広聴担当に
連絡ください

11/30

生の迫力に感激 黒田征太郎 「ライブペインティング」



11月30日、ニューヨーク在住のイラストレーター、黒田征太郎さんによる「ライブペインティング」を町百年記念ホールで開きました。
この企画は、昨年に続く第2弾。今回はムツクリの奏者として知られる町内在住の安東ウメ子さんの演奏の中、1・5路四方のキャンバスに絵を描いていきました。
約70人の観客が見守る中、キャンバスに「アイヌ」「人間」と文字を書いたあと、演奏のリズムに乗って体を動かしながら無数の線を描いていき、やがてその中から空へと羽ばたく鳥を描きました。

大笑いしました 落語公演 「林家こん平・三遊亭好楽二人会」



こん平



好楽

11/28

11月28日、まくべつ町民芸術劇場主催による落語公演、林家こん平・三遊亭好楽二人会が町百年記念ホールで、行われました。
好楽さんは、落語「小言念仏」で、仏壇の前で念仏を唱えるのが日課の主人公が周りの雑音で気が散る様子をユーモラスに演じ、こん平さんは、得意のしゃれをふんだんに盛り込んだ話芸を披露し、約500人の観客をわかせていました。

12/9

格安商品がもりだくさん パークプラザでオークション



町商工会商業部会（宮本彰部会長）主催のオークションパーティーが12月9日幕別パークプラザで開催されました。
オークションには商業部会員から提供された商品が多数出品され、司会者の軽妙なせり声で商品が次々に格安の値段で落札されました。みかん1箱千円、栄養ドリンク10本300円など格安の商品に来場者はホクホク顔でした。
当日は「アッサンブラージュ」によるクラリネット演奏や「PEACE工場」によるバンド演奏が行われました。

11/28

毎年ありがとうございます 幕別ロータリー会から図書のご寄贈



11月28日、幕別ロータリー会（木村正夫会長）から教育委員会に、日本語大辞典など、10万円相当の図書をご寄贈いただきました。
昭和29年に結成された同会は、スマイルパークの花壇整備など社会奉仕活動を行っている団体です。
図書のご寄贈は、20年以上続けられており、図書館では「ロータリー文庫」として活用されていて、多くの町民の方が利用しています。
当日は、木村会長ら3人の役員の方が教育委員会を訪れ、澤田教育長に図書の内容を手渡しました。

12/12

北海道の民話を聴いてください 幕別郵便局が幕小にCDを寄贈



12月12日、幕別郵便局（松本茂敏局長）が幕別小学校（笠松信一校長）に北海道の民話11編を収めた3枚組のCD「北海道STORY 21」21世紀に伝える北海道の民話」を寄贈しました。
このCDは北海道郵政局などが協賛し、道内11のコミュニティFM局が共同制作したものです。
北海道の民話や昔話をラジオドラマ化したものを収録していて、道内の各郵便局が地元の小学校などに寄贈します。
この日、松本局長が幕別小学校を訪れ、笠松校長にCDを手渡しました。
笠松校長は、「地域の方や父母にも紹介させてもらいます」と感謝していました。

11/30

家族で防火しよう 途別婦人防火クラブが防火講習



11月30日、途別コミュニティセンターで途別婦人防火クラブ（代表水谷マリ子さん）が防火講習を行いました。
同クラブは、途別地区の婦人部員約60人で構成されていて、防火意識を高めるため、毎年1回消火訓練や防火講習を行っています。
今回の講習には、揃いのハッピに身を包んだ約20人の婦人達に参加。消防署の職員が用意したビデオにより、天ぷら油による火災などの、住宅火災から命を守る方法を学んでいました。

Christmas is a very old festival. There are many stories about where it started and what it means. To most people in Britain, Christmas is a time to be kind to your neighbours, to make up with your family members and to get together and have a good time.

クリスマスはとても古い祭りです。クリスマスの起源と意味についてはたくさん話があります。英国の多くの人々にとって、クリスマスは近所の人に優しくするとき、そして家族と仲良くして、皆と集まって楽しい時間を過ごすというときです。

Many people go to church at Christmas to remember the birth of Christ. Christ was born in Israel about 2,000 years ago. For those who believe, he is the most important person in their life. Christian believers try to be kind to everyone and live a peaceful life.

たくさんの人々が、キリストの誕生をお祝いするために、クリスマスに教会に行きます。キリストは約2000年前イスラエルで生まれました。信者にとっては、キリストが人生の一番大切な人です。キリスト教の信者は皆に優しくしようと、平和的に生きようとします。

In Scotland we take a bottle of whisky and go visiting friends on New Year's Eve. We say "Happy New Year!" and "Good luck for next year!"

スコットランドでは、大晦日にウイスキーを持って、友達の家を訪ねます。"謹賀新年"そして"来年にグッドラック!"と挨拶をします。



健康づくり
ホットライン

新春恒例! クイズつき健康かるた

スマイル: みなさん、明けましておめでとうございます。2002年もよろしくお祈りします。
保健婦: あら、スマイル君。明けましておめでとう。今年もよろしくお祈りします。
そうそうお正月なんだから、かるたをしてみない? クイズつきよ。ヒントを参考にしな。

<p>う 運動で「こころ」もからだもリフレッシュ!</p> <p>Q 運動の習慣がついている人の割合は? (全道平均男性の場合)</p> <p>ハ 約3割 ロ 約6割 イ 約9割</p>	<p>ま 幕別の赤ちゃん元気に育てよう</p> <p>Q 幕別町で生まれた第1子の割合はどれくらい? (H11年出生分)</p> <p>ハ 約5割 ロ 約4割 イ 約3割</p>	<p>ど どうかしら? 自分の健康確かめよう。</p> <p>Q 1年間で基本健康診査を受けた人の数は? (平成12年度分)</p> <p>ハ 約4000人 ロ 約1400人 イ 約400人</p>	<p>し シッシッシ、笑う口にはきれいな歯!</p> <p>Q 歯科健診は、いつまで必要でしょうか?</p> <p>ハ 別に、必要ない。 ロ 歯が生えそろって、子供の頃まで イ お口の中の健診は一生大切</p>
--	--	--	--

う~全国平均は52.6%です。冬場の運動が難しいのか、全道平均はそれよりも低いです。冬期間の運動は北海道の課題ですね。室内での運動も心がけてみるとういすね。

ま~町内で11年に生まれた子供のうち、第1子の割合は41.7%です。元年には34.7%でしたので、一人っ子の割合が上がっているかも。子供同士のふれあう場を、つくっていききたいですね。

ど~町で把握している受診者数は、対象者約7000人の約20%です。健康に自信のある人こそぜひ健康の確認を。受けていない方は、1月に町内医療機関で受けましょう。

し~子供は、健診のときや保育所・学校など、定期的に歯科健診を行います。口の中の健康は、全身の健康に影響することもあります。大人も定期的な健診が大切です。

- ヒント**
- ふ~ん、むずかしいねえ。知らないことってまだまだ多いんだな。今年も保健婦さんと、健康のことをいろいろ話したいな。よろしくね。
 - 保 こちらこそ。みんなの健康づくりのために、一緒にがんばりましょう。
 - 皆さんはどうでした? これからも、僕と一緒に健康づくりのヒントを見つけましょう。
- こたえ う~ハ、ま~ロ、ど~ロ、し~ハ



輝いています シリーズ③④

人 HITO

箕浦邦雄さん(美川)



みのうら・くにお / 昭和24年幕別町に生まれる。高校卒業と同時に家業の農業を継ぎ37ヘクタールの畑作経営を行う。昨年帯広畜産大学修士課程の社会人特別選抜枠に応募し高卒でありながら大卒と同等の学力を認められて大学院生となり、研究と農業に忙しい毎日を過ごしている。

趣味はスキー・音楽・写真など、スキーは準指導員の腕前。現在父母と3人暮らし。

今月は、農業機械の改良や工夫が認められ、帯広畜産大学修士課程に入学した箕浦邦雄さんを紹介します。
きつかけは何ですか?
「社会人特別選抜で大学に入学した人の記事を新聞で見ただけです。畜大であれば学術的に指導を受けながら農業機械の研究ができる事と家から近いので農業をしながら通うことが可能だったからです」
高校から直接大学院に進学されたわけですが?
「大卒者と同等の学力を示す書類として研究論文などを求められました。論文の代わりに2種類の作業機を連結して使う工夫やパソコンを経営に活用している実績を示しました」
外国の文献などを読むために語学力が必要だと思いませんか?
「外国の農業雑誌を読むために英語は独学で勉強しました。農機具メーカーに頼まれてアメリカのネブラスカ大学の論文を翻訳した事やJICAの海外農業研修生をホームステイさせた事も評価されました」
どんな学生生活ですか?
「週に3日、必修の授業を受講するため大学に行きます。他の学生は親子ほど年齢が違いますが同じ学生として接してくれます。基礎的な講義では教えてもらいう事もありますが、トラクターや作業機の実務については私の方がよく知っているので逆に聞きかれることも多いです」



工夫が評価された作業機の連結、畑を整地する作業機の後ろに種まき機械を連結して2回の作業を1回で済ませている

「朝、ひと仕事してから大学の講義を受けて午後にはまた作業をするというふうなこともあります。大学が近いということもありますが授業に合わせた作業計画を立てて何とかやりくりしています」
研究テーマはなんですか?
「トラクターの振動解析と振動補正です。私もそうですがトラクターの左右振動で腰を痛める人が多いのですよ。トラクターの燃費の変化も調査しています。同じ速度で作業するならば回転数が低いほど燃費が良さそうなのですが回転数を下げすぎると燃費が悪くなるという実験結果が多く出て来ました」
卒業した後の計画は?
「研究には体力が必要ですが、体力と相談しながらこれからも研究を続けて行きたいと思っています」

楽しい学生生活を送っています



いたずら大好き！どこにでも出現する小さな怪獣です。

詫間 皓平くん(新町)
平成13年1月5日生
パパ 光博さん
ママ 加津美さん

わが家のアイドル



部屋中をオモチャでいっぱいにして怪獣のように遊んでいます。

菊地 兄椰くん(桂町)
平成13年1月25日生
パパ 敏幸さん
ママ 慎子さん



2人のお兄ちゃんに毎日かわいがられている、おてんば娘です。

三至 汐織ちゃん(暁町)
平成13年1月16日生
パパ 幸文さん
ママ 恵美子さん

募集内容

来月は平成13年2月生まれのお子さんです。1月15日(消印有効)までに写真と20字程度のコメント、住所、氏名(パパとママも)性別、生年月日を企画室広報広聴担当までお寄せください。なお写真はお返ししませんので、ご了承ください。



P.N.十夜千里

わたしのイラスト



P.N.横山ボトス



P.N.参式吉零



宇仁八弥人くん



P.N.玄武

部屋でゴロゴロしながら、気楽に運動しませんか？

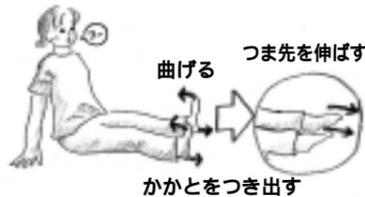
前回は引き続き、暖かい部屋の中で気軽にできる運動を紹介します。床にゴロンと横になって、気楽な気持ちで運動してみませんか？

気になる体の部分が引き締まり、血行が良くなりポカポカ温まりますよ。

ポイント 呼吸は止めないようにしましょう。呼吸を止めると血圧が上がってしまいます。特に力が入るところは、息をフーと吐くように心掛けましょう。

【キュッと引き締まった足首を！】

足を伸ばして座り、上体を少し倒して、腕で支える。足首を大きく曲げて、ゆっくり伸ばしていく。(5~10回繰り返す)



【腹筋・足の筋力アップ】

上体を少し倒して、腕で支える。タオルを境にして片方の足を前に、反対の足を後ろにして座る。両足を同時に持ち上げ、前後に交差させる。(5~10回繰り返す)



【股関節のストレッチ】

仰向けに寝て、両ひざを立てる。ゆっくり両膝を広げて床に近づけていき、無理のない程度に股関節を広げていく。(5~10回繰り返す)



さあ、問題だよお！

広報クイズ 178

Q. 幕別町に午年生れの夫婦は何組いますか？

- 41組
50組
63組

【応募方法】

はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢と、ご意見、ご要望などを書き添えてください。

【あて先】

〒089-0692
幕別町本町130番地
幕別町役場企画室広報広聴担当

【締め切り】

1月15日(消印有効)

【前回の当選者】

応募総数は12通でした。先月号の正解は で、当選者はP.N.玄武さん、宇仁八弥人さん、前谷弘子さん、P.N.輪廻琴さん、P.N.参式吉零さんです。

【毎月5人に図書券をプレゼント】

元旦に届きますように！幼稚園児がみんなで年賀状を投かん



12月15日、十勝竜谷学園幕別幼稚園(駒沢義明園長)の園児約200人が、札内郵便局で年賀状を投かんしました。

幕別幼稚園の園児たちは、毎年年賀状の引き受け初日に、郵便局を訪れます。

この日、バスに分乗してやってきた園児たちは、郵便局員の方たちが設置した手製の投かん箱に、遠くに住んでいるおじいちゃんやおばあちゃんらに宛て一生けんめいに書いた年賀状を、投かんしていきました。

昨年の7月に札内に来ました。幕別はとてみ良い町ですね。これからずーっと住むことになり、いろいろなる事を知っていろいろと思いません。これからの季節、火の用心と交通事故にならないように心掛けたいと思います。
「広報」や「おしらせ」に幕別のことを詳しく知っていただけるとありがたいです。
前谷 弘子

ちゅっぴん

みんなの広場

このページではみなさんからの便りや取材で聞いた意見・作品などを紹介しています。

近くに収集所がありますが、ゴミが多いのにびっくり。少しでも出さないように工夫したり、きっちりと分別してリサイクルに協力したいと心掛けています。
「ゴミ問題は、昨年広報で特集しましたが、分別等に対する一人ひとりの意識の持ち方が重要ですね。きっちり分別して、資源を有効活用しましょう。」

「寄付ありがとうございました」(12月19日現在)

奥井房子さん(泉町)から福祉推進基金に3万円 千舞倶楽部、千舞倶楽部発表会から文化振興のために42144円 国際ソロプチミストワイン池田から福祉推進基金に20万円 古田ソメ子さん(共栄町)から福祉推進基金に50万円

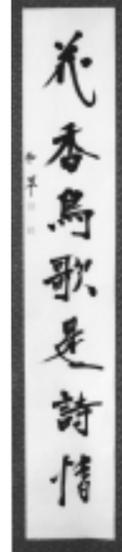


大道カズ子さん(相川)

わたしのアトリエ

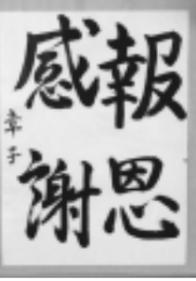
文字が上手になりたいと思い、習いはじめて、20年くらいになります。いつも家で書いて、月2回先生に提出しています。昇段や賞を目標に書いていると筆の運びがいいですね。
こういう趣味をもっていると、友達が増えるし楽しいです。

このコーナーでは絵画や手芸、陶芸品など、みなさんの力作を紹介いたします。



那須アキ子さん(本町)

書道を始めて10年以上になります。最初は何か趣味をと、なんとなくはじめて感じたのですが、文字を書くことが好きだったのが、今は命ある限り続けていきたいと思っています。
色々な文字を書きますが、あまり堅苦しくない行書が好きですね。





▶ 第36回 ◀ 2001(年)

- 1月
 - ・町行政改革推進委員会が推進計画案について町長に答申
- 2月
 - ・第14回ミニスキージャンプ大会
 - ・人生学博士に16人を新たに認定
- 3月
 - ・町の例規集、議会会議録をCD化
- 4月
 - ・幕別町第4期総合計画スタート
 - ・町観光協会が「まくべつ観光ルートマップ」を作成
- 5月
 - ・第4期総合計画のダイジェスト版を全戸配布
- 6月
 - ・札内川河川緑地運動施設が全面供用開始
 - ・第6回パークゴルフネットワーク会議を幕別町で開催
- 7月
 - ・第15回パークゴルフ国際大会開催
 - ・第4回まくべつ夏フェスタ2001開催
 - ・ママさんバレー全国大会で札内ママがベスト8
 - ・全国高校野球選手権大会に帯広三条高校が出場し、幕別出身の選手が活躍
 - ・町心身障害者小規模通所授産施設ひまわりの家開設10周年
 - ・幕別町民プールの温水化工事が完了

- 8月
 - ・幕別駅前広場整備に着工
- 9月
 - ・役場庁舎内LANの運用開始
 - ・台風15号による大雨の影響でパークゴルフ場などに被害
- 10月
 - ・町子育て支援センターあおばがスタート
 - ・第24回まくべつ産業まつり
 - ・第1回まくべつ手打ちそばまつり
- 11月
 - ・暁町近隣センター完成
 - ・東十勝消防事務組合設立30周年
 - ・みずほ町・泉町のゲートポンプ場が完成
- 12月
 - ・途別小学校開校百周年
 - ・札内福祉センター改修工事が完了



完成したみずほ町ゲートポンプ場

こちら編集室です

新年号に朝日の写真を掲載するようになって4年目となりました。今年は幕別の東の端から昇る朝日を紹介しようとして新川の十勝川堤防から撮影しました。撮影日は川面には霧が立ち込めるほど冷え込みが厳しい日でしたが、空には雲ひとつなくきれいな朝日を撮影できました。体はすっかり冷えてしまいました。すがすがしい気持ちで現場を後にしました。

年を数えることに一年の過ぎるのが早くなる様で、昨年はこれといった事をしないうちに過ぎ去ってしまいました。今年には目標を持って一年を過ごしたいです。

まずは年3回の献血をがんばります。献血はチクツとするのを少し我慢するだけで多くの人を救えるボランティアです。皆さんもぜひ参加してはいかがでしょうか。

人の動き《平成13年11月末日現在》

人口 25,406人 (+58人)
 男 12,230人 (+25人)
 女 13,176人 (+33人)
 世帯数 9,558戸 (+37戸)

広報まくべつ 2002年1月号

発行 幕別町

編集 企画室広報広聴担当

(〒089-0692 北海道中川郡幕別町本町130番地
 TEL 0155-54-6610 FAX 0155-54-3727)